



ちゅーりっぷ組



【 今月の目標 】

- 食事、排泄、着脱など身の回りのことを自分でしようとする。
- 言葉のやり取りをしながら、ルールのある遊びを楽しむ。
- 固定遊具に興味を持ち、楽しむことができる。
- 雪や氷など、冬の自然に興味を持つ。

《先月の子どもたちの姿と保育者の関わり》

発表会では、多くの保護者の方たちを前に、緊張の表情を浮かべながらも、舞台上立つことができた子ども達でしたね。自分自身も無我夢中での発表会でしたが、子ども達との日々の練習や当日の緊張もたくさんのよい思い出となり、DVDをみながら感動の涙、涙でした。発表会が終わってからも、歌をロブさんたり、「うんとこしょ！どっこいしょ！」と保育者の腕を引張ったり、振り返りながらピーマンマンの製作を楽しみ、余韻を楽しんだ12月でした。

新玉幼稚園おもちつき 新玉幼稚園のお兄さん・お姉さんと一緒に、幼稚園の園庭でおもちつきを行い、ちゅーりっぷ組の子どもたちは、慣れないおもちつきに戸惑いの表情を浮かべながらもおもちをついてきました。つきあがったお餅を昨年度卒園したお友だちもいっしょのテーブルに座ってくれてとても楽しい時間をすごせました。

カンガルーおもちつき カンガルーの小さいお友だちといっしょに楽しく過ごせました。つきあがったおもちをみんなで丸めてお供えに……。いろいろな形を粉だらけになりながらみんな笑顔炸裂で楽しんでくれていました。

跳ねる、掴む、滑る、上ると、新玉幼稚園の鉄棒、滑り台、ブランコといった固定遊具にも意欲的に取り組む姿がありました。1時間弱たっぶり遊んだ後でも「え〜もっと遊びたい！」という声……。解放感を感じながら、体を動かすことを思いっきり楽しんでいました。

スタードミノに集中して取り組んでいました。以前は積み木が20個ほどで満足していたのですが、今月は、「もっとやる！」と、一人100個近い積み木を使い、積み重ねることや、ヒモ通しや並べることを楽しんでいました。

「ありがとう」という言葉がたくさん聞かれています。相手に感謝の気持ちを伝える言葉「ありがとう」が、子どもたち自身から気持ちよく言えるようになり、近くで様子を見ていて、とても嬉しくなりました。ペーパータオルを取ってあげたり、落ちたクレヨンを拾ってあげたり、具合の悪いお友達のことを心配する姿がみられ、相手を思いやる心の成長を感じています。保育者自身も忘れる事なく「ありがとう」を伝えながら、子どもたちが「よかったね」と思える経験をたくさん増やしていければと思います。



《これからの保育と保育の取り組み方》

◆生活……

外出からの入室時に、うがいの仕方を繰り返し伝えていきます。また、お友達同士で袖を引っ張り助け合いながら衣服の着脱をがんばる姿や、食事では「自分で食べる！」と食器に手を添えて上手に食べる姿がみられ、身の回りのことについて、見通しが持てるような言葉がけや、一人一人に合った援助を心がけ自ら取り組む姿が多くなりました。そんな子どもたちの様子をじっくり見守り、身の回りのことに見通しをもてるような援助を心がけ、時間を掛けながら、**子ども達のやる気**を大切に、「できたね！ やった〜！」をたくさん作っていきたくと思っています。

◆遊び……

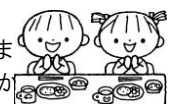
身体全体を動かし、様々な動作に楽しみを感じている様子の子もたち。城山第三公園や新玉幼稚園へ足を運び、ブランコや滑り台、鉄棒などで、さらに楽しんでいければと思います。「粘土」や「おままごと」も、しっかり時間を取りながら、子どもたちが満足して遊べる時間にしていければと思います。また、お正月ならではの簡単なルールのある遊びや、ビニール袋の凧あげなどを楽しんでいきたいと思います。

また、遊びの中で、「いっしょにみよう！」「いっしょにあそぼう！」など、自分の思いを言葉でつたえようとしていたり、友達の話の聞こえを聞きながら、言葉のやりとりが盛んになってきているので、子ども達同士でやり取りをしているときはそっと見守っています。

ちゅーりっぷ組になってから、たくさん泣いたり、笑ったりする中で、心も体も大きく成長してきた子どもたちです。来年はどんな子どもたちの成長が見られるのか、とても楽しみです。

◆食事の時は……

お話がとっても上手になってきた子ども達は、食事の時もついついお話しに夢中になり、食事が時々ストップしてしまうことも……。また、椅子の横から足がニョキニョキと伸びてしまうこともあります。「食事の時はお行儀をよくして！」とよく言いまが、なぜ食事の時はお話しに夢中になってはいけないのか、食事の時は、なぜしっかり前を向いて食べればいけないのか、絵カードと一緒に見たり、その都度言葉をかけたたりしながら、大切なことを伝えていきたいと思います。





たんぽぽ組

○今月の保育目標



- 大きくなった喜びを感じながら、食事、排泄、着脱など、簡単な身の回りのことを自分でしようとする
- 保育者や友達と一緒に見立てあそびなどを喜び、やり取りを楽しむ。

○先月の子どもの姿と保育者の関わり

ドキドキ発表会！！

先月から発表会に向けて、絵本を読んで音楽に合わせて体を動かしたり、歌って踊りながら、みんなで楽しんで練習を重ねてきました。当日は、いつもの違う雰囲気の中で少し緊張気味の表情の子ども達の姿もありましたが、子ども達ひとりひとりそれぞれの頑張った達成感のキラキラの笑顔が忘れられません。発表会が終わった今でも、「おじーいさんのまーいた♪」とロズさんだり、先生が歌を歌うと、思わずノリノリで体を動かしています。発表会といういつもと違う雰囲気を感じながら、みんなで楽しく参加できたこと、とても大きな経験となったと思います。また一つ、子ども達の成長した姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。

お散歩楽しいな

寒さに負けず、晴れの日はお散歩を楽しんでいます。ラスカの屋上庭園では、クリスマスのキラキラの飾りを見つけ、ミラーに映る自分の顔に気づくと、「見てー！」と嬉しそうに教えてくれたり、段差を「自分で降りられるよ！」と自信満々の身のこなしで移動したり、綺麗な色の花をじっと見たり、それぞれが探索をじっくり楽しみ、季節も感じることができました。二の丸広場では、ボールやヨーイドンで思い切り身体を動かしたり、松ぼっくりを見つけて、集めた松ぼっくりをお友だちに「はい！どーぞ！」と優しく渡してあげたり、お友だち同士のやりとりも楽しんでいる姿が見られました。



粘土あそび

強力粉で作った粘土遊びは、子ども達は大好きな遊びです。ビヨーンと伸びる感触や、形が作りやすいので、子ども達は、思い切り粘土を引っ張って伸ばしてみたり、丸めて叩いて平らにしてみたり、アイスを作って食べる真似をしてみたり、思い思いに粘土あそびを楽しんでいます。前回よりも、指先を使ってあそべるようになっていて、アンパンマンを保育者の真似をして作ってみたりと、あそび方にも変化が見られ、「まだやるの〜！」という程、楽しむことができました。



○これからの保育の取り組み方と保育者のかかわり

いよいよ寒さも本番になりますが、暖かい日は、保育者やお友だちと手をつないで歩いてみたり、広場で思い切り走ってみたり、公園の固定遊具であそんだり、戸外での活動を積極的に楽しんでいきます。また、室内の活動は、子ども達がそれぞれの遊びにじっくりと取り組めるような環境を整えて、時間設定もゆったりと取り、保育者との関りを通して、朝のお仕事のように見守られながら、集中して取り組む活動も楽しんでいきます。一日のうちで活発に体を動かして楽しむ時間と、じっくりと何かに取り組む時間、簡単なゲームや、絵本お読み聞かせを楽しむ時間といろいろな場面の活動を通して「楽しかったね！またやろうね！」をたくさん経験してほしいと思っています。

身の回りのことは、着脱や食事などでも、「自分でやりたい！」という気持ちが芽生えてきています。保育者に見守られ「できたよ！みてみて！」の姿を増やしていけたらよいと思っています。トイレトレーニングは、ひとりひとりの状況に応じて、促して誘っています。進み方は個人差があります。個々に、子ども達の様子を見ながら保護者の方とのやり取りの中で進めていきます。



すみれ組



【今月の目標】

- 一人一人の健康状態や活動状況に応じて、室温や衣服、寝具に配慮し、健康に過ごす。
- 喃語、指差し、言語での思いや要求を受け止め、一人遊びや保育者の仲立ちで友達と触れ合って遊ぶ。

○先月の子どもの姿と保育者の関わり

クルクルスコープ

ディズニーのクルクルとスロープでは、落ちてくるボールを目で追いかけて、ゴールにたどり着くとまたボールを取り、1つずつ入れてくれます。時に強く入れてしまうこともあります、「優しく入れてね」と伝えると、優しく入れたり、奥まで腕を入れて落として楽しむ姿がありました。

車のクルクルスロープでは、上から転がし出ると自分で拍手をして楽しむ姿がとてもかわいいです。

ポカポカ気持ちいい

午前中に緑用方面にお散歩へ出かけています。太陽が出て来てポカポカの暖かい中電車を見たり、バスや車を見つけたりして楽しんでいます。午後にもお散歩に行き、靴を履き保育者と手をつないで歩く練習をしています。ラスカでは、クリスマス仕様が変わったのに気づき保育者に教えてくれました。

階段を上り下りしたり、坂道や下り坂を慎重に下りたりと、体を動かす以外にも様々な発見をしながら楽しんでいました。



アンパンマン号でドライブ

アンパンマン号も箱から出したその日のうちにお気に入りの1つになりました。お友達が乗っていると後ろから押してあげたり、自分で蹴って進もうとしたりしていました。

クラクションをプープーと鳴らし、近くにいる保育者や隣のお部屋にいる保育者を隙間からのぞき「あつ、あつ！！」と呼び、「お待たせ」と言葉が出そうなくらい手を振り、気分はドライブです。

○これからの保育と保育者の関わり

シール貼りや缶ぼったんなどの指先を使う活動を取り入れ、たくさん指先を使っていきたいと思います。また午後気温の低い場合には室内での活動になりますので、ジャングルジムやマット遊びなどを取り入れ、体をたくさん動かしていきたいと思います。

お散歩では、靴を履き短い距離でもいいので、保育者と手をつなぎ歩く練習をしたり、様々なものを見つけ保育者が共感しながら、探索活動も楽しんでいけたらいいなと思います。

排泄では、すみれ組でも月齢の高い子はおまるに座り排泄する練習をしていきたいと思います。また着替えも少しずつではありますが、自分でできることをやろうとしている姿もあるので、ゆっくりではありますが練習していきたいです。



○お願い.....

○日中室内には暖房がついておりますので、子ども達が過ごしやすく、動きやすい服装を心がけ、衣服の調節しやすいものにしていただけますようお願いいたします。またお散歩時には、上着を羽織っていき、砂埃などで汚れてしまっていますので、毎日の持ち帰りとお洗濯をお願いいたします。

○毎日降園時にカゴの中身を確認して、足りないものの補充を心がけていただきますようお願いいたします。(特に、オムツが足りなくなることが多いようです。)